

■2017年10月、緑の植林協力隊がパプア・ニューギニア訪問

富山県支部は、富山県議会オイスカ議員連盟と合同による「緑の植林協力隊2017」で、10月21～25日の日程で、パプア・ニューギニアを訪問しました。

同国では、まずオイスカ「子供の森」計画でセントジョセフ小学校を訪れ、子どもたちから熱烈な歓迎を受けました。宮本団長以下のメンバーは、地元の子どもたちに森の大切さを伝えるとともに、記念植樹を行いました。

翌日はオイスカのラバウル・エコテック研修センターの開設30周年式典に出席しました。式典には州知事や国会議員も含め約1,200人の参加者があり、農業指導などで現地根付いているオイスカの活動についてあらためて感じる旅となりました。

今回は、オイスカ本部・首都圏支部との同時訪問となり、総勢50名の大訪問団となりました。



左上: 子供たちに囲まれて記念植樹。左から本部・首都圏支部 伊藤団長、中野理事長、富山県支部 宮本団長

右上: セントジョセフ小学校での歓迎

右中: 子供たちとの植樹。楽しそう

左下: バレーボールなどのおみやげを渡しました

左下: 研修センター30周年記念式典の様子

LOVE FURUSATO, OUR HOME



■森のつみ木広場出展

県支部会員の協力により、「森のつみ木広場」を県内3か所で実施しました。

「森のつみ木広場」は、オイスカが全国で展開している事業で、間伐材を有効利用したつみ木に触れてもらうことで、日本の森林や国産材の利用に対する意識啓発を図っているものです。子どもたちは約1万個のつみ木に囲まれて遊ぶ中で、物を作ることの楽しさや互いに協力し合うことを学んでいます。

〔2017年度の出展イベント〕

- 立山山麓音楽祭2017 8/19(土) 立山山麓スキー場 Gondola 駅舎
- とやま環境フェア2017 10/21(土)・22(日) 富山テクノホール
- とうぶふれあいフェスタ2017 10/29(日) 富山市立東部小学校



いつもたくさんの子どもたちが集まります
 左上:立山山麓音楽祭2017
 左下:とやま環境フェア2017
 右:とうぶふれあいフェスタ2017

■第68回全国植樹祭とやま2017への参加



5月28日、富山県魚津市に天皇・皇后両陛下をお迎えして、「第68回全国植樹祭とやま2017」が開催され、県支部からも大崎副会長をはじめ3名が参加しました。これを機に森林や緑化に対する理解が深まり、オイスカの活動に感心が寄せられることを期待しています。

左:植樹会場の様子(富山県ホームページより)

LOVE FURUSATO, OUR HOME



■その他の活動

●2017年度活動報告会

2017年5月22日、富山県支部は富山県民会館において活動報告会を開催し、事業報告、永年表彰等を実施しました。

また、元・日本経済新聞社論説委員で、オイスカアドバイザーの小林省太氏が「元新聞記者が見た『名取市海岸林再生プロジェクト』の成果と課題」と題し、ご講演いただきました。



●国会議員連盟設立50周年記念行事に参加

2018年3月12日、オイスカ国際活動促進国会議員連盟の設立50周年記念行事が開催され、富山県支部から田畑顧問、久和会長をはじめ8名が参加しました。国会議連は、1967年に当時の佐藤首相の呼びかけで国会議員有志が集い設立されたもので、オイスカの活動について支援いただいています。

当日は、全国各支部の役員と情報交換を行うとともに、7月の緑の植林協力隊に同行する本部スタッフと交流を深めました。



●ホームページによる情報発信

富山県支部では、広く県支部の活動をタイムリーにお知らせするため、ホームページで行事の開催案内や活動報告などを随時発信しています。2017年度は21回更新しました。

ぜひご覧いただきご意見ご感想をお寄せ下さい。

(表紙協力：とうざわ印刷工芸株式会社)



●国際協力寄附金付自動販売機の設置推進

富山県支部では、広くオイスカの活動を知っていただくとともに、気軽にご支援いただくため、「国際協力支援自動販売機」の設置を推進しており、これまで40台程度のご協力をいただいております。

詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。(協力：コーシン・サントリーピバレッジ株式会社)



自販機デザイン例
(正面・側面)

LOVE FURUSATO, OUR HOME





オイスカ富山かわらばん 2018年発刊号

(公財) オイスカ富山県支部
富山市下大久保2412-9
TEL:076-468-7120
FAX:076-468-7128
<http://www.oisca.org/toyama/>

オイスカ富山県支部の活動をご紹介します。

■2017年6月、天林「緑の里山保全森づくり活動」がスタート

2016年度まで富山県支部の「緑の里山保全森づくり」活動のフィールドとしていた猿倉山麓の植樹活動の終了に伴い、2017年度から立山町天林地区で植樹活動を開始しました！

植樹を行った6月10日は、舟橋立山町長のごあいさつの後、久和会長以下の支部会員、会員企業の従業員の皆さん、ボーイスカウト富山第10団、天林区の皆さん、個人のボランティアの皆さんなど総勢100名余の手で、シラカバ、ヤマザクラ、ヤマモミジ、コブシ、ナナカマド、ホウノキ、コナラなど7種類300本を植えました。

また、9月9日には20名余の参加のもと、秋の下草刈り作業を実施しました。6月に植樹した木々は、添え木も草に追い越され見えない状態でしたが、草刈り後は小さいながら元気に成長していました。

2018年度も6月に2年目の植樹を行います。ぜひ、ご参加ください。

(右上) 記念植樹をする舟橋町長、鈴木区長、久和会長
(右中) 子供たちも一生懸命作業します
(中央) 全員で記念撮影



(左下) 秋の下草刈りの様子
大変な作業です
(右下) 春に植えた木は元気に成長しています



協力: 丸新志鷹建設(株)、天林区、富山県、とやまの森づくりサポートセンター、(株)野上緑化、コーシン・サントリー・バレッジ(株)、北陸電力(株)、北陸電気工事(株)、富山県経営者協会(三協立山、YKK、不二越他)、KDDI、ボーイスカウト富山第10団 他

LOVE FURUSATO, OUR HOME

